

服用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。



頭痛・生理痛に速く効く

ナロンエース 第2類医薬品
(解熱鎮痛薬)

イブプロフェン・エテンザミド配合

- ◆ナロンエースは、イブプロフェン・エテンザミドの組み合わせが、さまざまな痛み、熱の症状を抑えます。
- ◆服用しやすい小型の錠剤です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

① 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 15歳未満の小児。
- (4) 出産予定日12週以内の妊婦。

② 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

③ 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気等があらわれることがあります)

④ 服用前後は飲酒しないでください

⑤ 長期連用しないでください



相談すること

① 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人。
- (4) 高齢者。
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病
- (7) 次の病気にかかったことがある人。
胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン病

② 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、胃痛、口内炎、胸やけ、胃もたれ、胃腸出血、腹痛、下痢、血便
精神神経系	めまい
循環器	動悸
呼吸器	息切れ
その他	目のかすみ、耳なり、むくみ、鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、背中への痛み、過度の体温低下、からだがだるい

まれに右記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
無菌性髄膜炎	首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、吐き気・嘔吐等があらわれる。(このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている。)
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

③ 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

便秘、眠気

④ 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効 能

- ◆頭痛・月経痛(生理痛)・歯痛・抜歯後の疼痛・腰痛・肩こり痛・筋肉痛・関節痛・打撲痛・ねんざにともなう痛み(ねんざ痛)・骨折痛・外傷痛・神経痛・咽喉痛(のどの痛み)・耳痛の鎮痛
- ◆悪寒(発熱によるさむけ)・発熱時の解熱



頭痛



生理痛



発熱



歯痛

用法・用量

次の量をなるべく空腹時を避けて水又はぬるま湯で服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	1回 量	服用回数
15歳以上	2錠  	1日3回まで
15歳未満	服用しないこと	

【注意】

(1)定められた用法・用量を厳守してください。

(2)錠剤の取り出し方

図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)



〈錠剤の取り出し図〉
おしだす

このようにお飲みください

痛みはじめたら
はやめに



大人1回2錠を
コップ1杯の
水又はぬるま
湯で



空腹時の服用
を避けるため、
なるべく食べ
物や飲み物を
とってから



成 分

2錠中

成 分	分 量	はたらき
イブプロフェン	144mg	2つの成分の組み合わせがさまざまな痛み、熱の症状を抑えます。
エテンザミド	84mg	
プロモバレリル尿素	200mg	イブプロフェンとエテンザミドのはたらきを助けます。
無水カフェイン	50mg	

添加物：無水ケイ酸、ヒドロキシプロピルセルロース、セルロース、ヒプロメロース、タルク、ステアリン酸Mg、黄色5号

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連 絡 先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電 話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<http://www.taisho.co.jp/naron/>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)

服用前にこの説明書を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう保管してください。



頭痛・生理痛に速く効く

ナロンエース

第2類医薬品

〈解熱鎮痛薬〉

イブプロフェン・エテンザミド配合

◆ナロンエースは、イブプロフェン・エテンザミドの組み合わせが、さまざまな痛み、熱の症状を抑えます。

◆服用しやすい小型の錠剤です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

① 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 15歳未満の小児。
- (4) 出産予定日12週以内の妊婦。

② 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

③ 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気等があらわれることがあります)

④ 服用前後は飲酒しないでください

⑤ 長期連用しないでください



相談すること

① 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人。
- (4) 高齢者。
- (5) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (6) 次の診断を受けた人。
心臓病、腎臓病、肝臓病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病
- (7) 次の病気にかかったことがある人。
胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン病

② 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、胃痛、口内炎、胸やけ、胃もたれ、胃腸出血、腹痛、下痢、血便
精神神経系	めまい
循環器	動悸
呼吸器	息切れ
その他	目のかすみ、耳なり、むくみ、鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、背中・脇の痛み、過度の体温低下、からだがだるい

まれに右記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
無菌性髄膜炎	首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、吐き気・嘔吐等があらわれる。(このような症状は、特に全身性エリテマトーデス又は混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている。)
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。

③ 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

便秘、眠気

④ 5～6回服用しても症状がよくなりえない場合は服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

Read these instructions carefully before use.
Store this instruction leaflet in a safe place for later reference.

Fast pain relief for headaches and menstrual pain

NARON ACE

〈ANTI-PYRETICS AND ANALGESICS〉

◆Naron Ace, a combination of ibuprofen and etenzamide, relieves symptoms of pain and fever.

◆A small, easy-to-swallow tablet.

CAUTIONS FOR USE

[To be avoided!]

(Failure to observe the following may result in the symptoms worsening or the occurrence of adverse reactions/accidents)

1. This medication should not be used by the following persons:

- (1) Persons who have experienced an allergic reaction to this medication or any component of this medication
- (2) Persons who have suffered from asthma after using this medication or any other anti-pyretics and analgesics or cold remedies
- (3) Children under 15 years
- (4) Pregnant women who are expected to give birth within 12 weeks

2. This medication should not be used in combination with the following medications:

Other anti-pyretics and analgesics, cold remedies, sedatives, or medications for motion sickness

3. Do not drive or operate machinery after using this medication. (It may cause drowsiness)

4. Do not consume alcohol before and after using this medication.

5. Do not use this medication for a prolonged period of time.

[Consult a physician if any of the following applies to you]

1. The following persons should consult a physician, dentist, pharmacist or registered distributor of this medication before using this medication.

- (1) A person undergoing medical treatment from a physician or dentist
- (2) A pregnant woman or a woman suspected of being pregnant
- (3) A mother who is breast-feeding a child
- (4) An elderly person
- (5) A person with a medical history of being allergic to medicines
- (6) A person diagnosed as having the following:
cardiac disease, renal disease, hepatic disease, systemic lupus erythematosus, or mixed connective-tissue disease

(7) A person with a medical history of the following:
gastric/duodenal ulcer, ulcerative colitis, or Crohn's disease

2. The following symptoms may be adverse reactions to this medication. If any of these symptoms occur, discontinue use immediately and consult a physician, pharmacist or registered distributor of this medication. Take the instruction leaflet with you.

Related areas	Symptoms
Skin	rash, redness, itching, bruising
Gastrointestinal system	nausea, vomiting, loss of appetite, stomach pain, gastric discomfort, stomatitis, heartburn, heavy stomach, abdominal pain, diarrhea, bloody stool, gastrointestinal bleeding
Central nervous system	dizziness
Circulatory system	palpitations
Respiratory system	shortness of breath
Other	blurred vision, ringing in the ears (tinnitus), swelling, significant decrease in body temperature, nosebleed, gingival bleeding, bleeding is difficult to stop, bleeding, back pain, listlessness

In very rare cases the following serious symptoms may occur. In this case, consult a physician immediately.

Symptoms' name	Symptoms
Shock (anaphylaxis)	Symptoms of itchy skin, hives, hoarseness, sneezing, itchy throat, breathing difficulties, palpitation, clouding of consciousness occurred soon after taking this medication.
Muco-cutaneous-ocular syndrome (Stevens-Johnson syndrome), Toxic epidermal necrolysis	High fever, red eyes, eye mucus, sore lips, throat pain, rash and redness appearing wide area of skin last or become worse suddenly.
Hepatic function failure	Fever, itching, rash, the appearance of jaundice (the skin and whites of the eyes turn yellow), brown urine, fatigue of the whole body, loss of appetite, etc.
Renal impairment	Fever, rash, decreased urinary output, general swelling, general listlessness, jointpain, diarrhea, etc.
Non-bacterial meningitis	Symptoms of severe headache, fever, nausea, and vomiting accompanied by neck muscle rigidity. (Such symptoms are mostly reported in patients undergoing treatment for systemic lupus erythematosus or mixed connective-tissue disease.)
Asthma	Wheezing, breathing difficulties.
Aplastic anemia	bruising, nosebleed, gingival bleeding, fever, pale skin and mucus, fatigue, palpitation, shortness of breath, feel ill and dizzy and appearance of blood in the urine, etc.
Agranulocytosis	sudden high fever, chill, throat pain, etc.

3. The following symptoms may appear. If these symptoms continue or worsen, discontinue use and consult a physician, pharmacist or registered distributor of this medication.

Constipation, drowsiness

4. Discontinue use when the symptoms do not improve after having used this medication 5 or 6 times, and consult a physician, dentist, pharmacist or registered distributor of this medication. Take the instruction leaflet with you.

Concerning efficacy, dosage and direction, composition, and cautions on handling and storage, please refer to the instructions overleaf.

効 能

- ◆頭痛・月経痛(生理痛)・歯痛・抜歯後の疼痛・腰痛・肩こり痛・筋肉痛・関節痛・打撲痛・ねんざにともなう痛み(ねんざ痛)・骨折痛・外傷痛・神経痛・咽喉痛(のどの痛み)・耳痛の鎮痛
- ◆悪寒(発熱によるさむけ)・発熱時の解熱



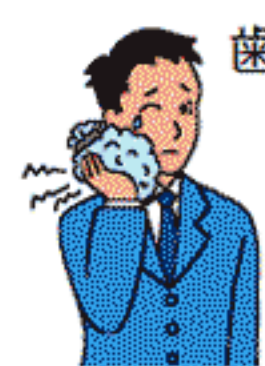
頭痛



生理痛



発熱



歯痛

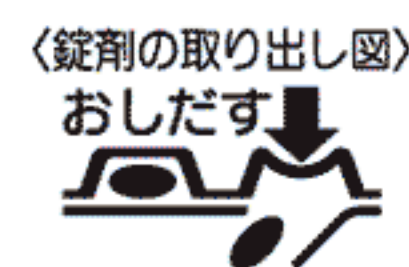
用法・用量

次の量をなるべく空腹時を避けて水又はぬるま湯で服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。

【注意】

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)錠剤の取り出し方

図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります)



〈錠剤の取り出し図〉
おしだす

年 齢	1回量	服用回数
15歳以上	2錠 ○○	1日3回まで
15歳未満	服用しないこと	

このようにお飲みください



痛みはじめたら
はやめに



大人1回2錠を
コップ1杯の
水又はぬるま
湯で



空腹時の服用
を避けるため、
なるべく食べ
物や飲み物を
とってから

成 分

2錠中

成 分	分 量	はたらき
イブプロフェン	144mg	2つの成分の組み合わせがさまざまな痛み、熱の症状を抑えます。
エテンザミド	84mg	
ブロモバレリル尿素	200mg	イブプロフェンとエテンザミドのはたらきを助けます。
無水カフェイン	50mg	

添加物：無水ケイ酸、ヒドロキシプロピルセルロース、セルロース、ヒプロメロース、タルク、ステアリン酸Mg、黄色5号

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)

If you have any questions regarding this medication, ask at the store you bought it from or contact the following number:

Taisho Pharmaceutical Co., Ltd., Customer Hotline

Telephone: 03-3985-1800

Office hours: 8:30-21:00 (excluding Saturdays, Sundays and national holidays)

EFFICACY

- ◆Relief of headaches, menstrual pain, toothache, tooth extraction pain, lumbago, stiff shoulders, muscle pain, joint pain, contusion pain, sprain pain, bone fracture pain, traumatic pain, neuralgia, sore throat, and earache
- ◆Antipyretic action when you have chills and/or fever

DOSAGE AND DIRECTION

The following dosages should not be taken on an empty stomach if possible, and take with water or warm water. Maintain at least a 4-hour interval between doses.

Age	One dosage	Daily dosage
15 years and over	2 tablets	Up to 3 times a day
Under 15 years	Do not use	

【Cautions】

- (1) Please follow the recommended dosage and directions.
- (2) How to remove a tablet.

As shown in the diagram, firmly push the convex portion of the PTP (Push Through Pack) sheet containing the tablet with the tip of one finger and break the aluminum film on the rear side. Remove the tablet. (Be careful to avoid swallowing a piece of the packaging sheet by mistake, doing so may injure the esophageal mucosa.)

〈How to remove the tablet〉



COMPOSITION in 2 tablets

Components	Content	Activity
Ibuprofen	144mg	The combination of these two components relieves the symptoms of pain and fever.
Ethenzamide	84mg	
Bromovalerylurea	200mg	These components help the activity of ibuprofen and ethenzamide.
Anhydrous caffeine	50mg	

Additives: Anhydrous silicate, Hydroxypropyl cellulose, Cellulose, Hypromellose, Talc, Magnesium stearate, Food yellow No.5

CAUTIONS ON HANDLING AND STORAGE

- (1) Store in a cool, dry place away from direct sunlight.
- (2) Keep all medications out of the reach of children.
- (3) Do not transfer this medicine to a different container. (It may be misused or the quality may deteriorate.)
- (4) Do not exceed the period of use.

Production of this product has been approved for domestic sales in accordance with the Pharmaceutical Affairs Law of Japan.



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<http://www.taisho.co.jp/naron/>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構

http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html

電話：0120-149-931(フリーダイヤル)